

# ライフスキル研究所だより VOL.34

2009年7月6日発行 発行者:特定非営利活動法人ライフスキル研究所  
〒563-0017 大阪府池田市伏尾台1-32-17 / 正会員32名・賛助会員2名  
Tel 072-750-2797 / Fax 072-750-2805  
E-mail [info@lifskill-npo.org](mailto:info@lifskill-npo.org) / URL <http://lifskill-npo.org/>



子どもべや(伏尾台)公園でスケッチ

## 10周年を見すえて 第7回通常総会報告

6月5日(土)午後1時より、いけだNPOセンター(池田市立コミュニティセンター内)において、第7回通常総会を開催しました(出席11名+委任状提出14名)。2008年度事業報告および収支決算が審議され、いずれも原案が承認可決されました。また、2009年度の事業計画と収支予算を報告しました。終了後には交流会を行い、ふだんなかなか一堂に会する機会のない会員同士が近況などを話し合いました。

2002年10月の法人設立から、はや7年になろうとしています。会員の方々に支えられ、社会から必要とされるNPOをめざして試行錯誤と努力を重ねてまいりました。その間にも社会は確実に変化していると感じます。有効な手立てが講じられているか否かは別として、こころの健康のために個人も組織(会社、学校など)も自覚的な取り組みが必要ということは、もはやあたりまえの認識になっています。「アート」という言葉も、かつてなくあちこちで耳にするようになりました。この夏、当研究所がワークショップを出展する「水都大阪 2009」も、その全体コンセプトの柱に「アート」が掲げられています。アートによって街や人を元気づけようという取り組みも多くなってきました。お金の力で社会に華を添えることが難しくなってきた今、背後に莫大なお金が動き、敷居の高いアートではなく、自由に楽しめて自らも参加できるようなアートのあり方が注目されているように思います。この動向が社会にどんな変化をもたらしていくのかは、まだ断定できませんが、ともかく従来の枠組みを超えて「アート」に注目が集まっていることは事実といえましょう。

そんな中でアート×こころをコンセプトに活動してきたライフスキル研究所は、どんなポジションを占めていくのか。ライフスキルならではの独自性、キラーコンテンツは何か。2012年に迎える10周年を見据えて、あらためて自らを再検証し、次の10年への構想を固めていくべきときに来ています。

変転する世の動きを正確にとらえながら、変わるもの、変わらないもの、変えるべきこと、変えざるべきこと見極め、つねに自己刷新しながら本質からブレない活動を展開し、社会に利益とインパクトをもたらす—Next Stageに向けて、確かな舵取りをしていかねばなりません。さまざまな課題や目標に、皆さまの英知を結集して取り組んでいきたいと思えます。どうぞご支援ご協力をお願いいたします。(副理事長/小村みち)



## 7月スタート!子どもべや池田教室・生徒募集中!!

7月から、池田の市街地にて子どもべや池田教室がスタートします。かねてより池田周辺での開設が待たれていましたが、ようやく開設のはこびとなりました。指導は、元養護学校教員で、版画家として活発な創作活動も行っている二口圭子さん。当研究所の監事でもあります。アクセスもよく、商店街に隣接し、近くには落語ミュージアムなど話題のスポットもあります。お子さんの送り迎えがてら、保護者の方も楽しめるのではないのでしょうか。皆様のお申し込みをお待ちしています。

日 時: 毎月 第1・第3火曜日 (7月7日・21日・8月4日・18日・9月1日・15日…)  
ピカソコース(4歳~小学2年) 午後3:30~4:30  
ダビンチコース(小学3年~中学生) 準備中  
場 所: 池田市立コミュニティセンター(池田市栄本町9-1)  
料 金: 月謝 ¥4,000(教材費・税込み) 入会金 ¥3,000円(税込み)  
指 導: 二口 圭子(銅版画家・NPO法人ライフスキル研究所 子どもべや講師)  
お申込み: お電話・メール・FAXでお申込みください。

<http://lifskill-npo.org/>

お問合せ: tel.072-750-2797 fax.072-750-2805 NPO 法人ライフスキル研究所

## 「水の都大阪から世界に羽ばたく1・2・3！」 水都大阪 2009 参加イベントに向けて始動



水都大阪2009  
AQUA METROPOLIS OSAKA 2009

<http://www.suito-osaka2009.jp/>

かつて至るところに水路が張り巡らされ、「なにわ八百八橋」とうたわれた水の都・大阪。ゆたかな水に抱かれた大阪を再生し、その魅力を発信する『水都大阪 2009』(8月22日～10月12日)。当研究所は、「水の都大阪から世界に羽ばたく1・2・3！」と題し、琵琶湖～淀川～大阪湾～世界の海へとつながる水の流れに思いをはせながら、子どもたちの未来もイメージするワークショップで参加します。

先日、第1回目のスタッフ・ミーティングを行い、いよいよ実施体制が滑り出しました。当日はもちろん、事前準備もかなりのボリュームです。準備のみのボランティアも歓迎。ご協力よろしくお祈いします！

日程：2009年8月29・30日(土・日)

場所：中之島公園・八軒家浜周辺

(京阪「天満橋」～「北浜」～「なにわ橋」にかけての水辺エリア)

スケジュール&プログラム(29・30日共通)：

10:00～12:00 アトリエ

13:30～15:00 ワークショップ(先着20名;当日受付)

15:30～17:00 アトリエ

アトリエ

「魔法のつえ」「魔法のぼうし」を作ろう/対象:5才以上の子ども

かなえないキミの願いは何か? 願いをこめて魔法の「つえ」または「ぼうし」を作ってみよう。

「こころの目でみてかく本」体験コーナー/対象:子ども～大人

オリジナルアートワークブック「こころの目でみてかく本」をつかって、大人も子どももリフレッシュ。

ワークショップ

「水の都大阪から世界へ羽ばたく1・2・3！」/対象:小学生(各日先着20名)

世界は海でつながっているよ。水の流れにのってキミの夢へこぎ出そう!

スケジュール&プログラムは、変更になることがあります。

アトリエは時間内、自由に参加いただけます。ワークショップは、先着20名限定で当日受付します。



工事中の会場付近(中之島公園)

### 講座・ワークショップ・イベント情報

参加者募集中!(詳細はお問合せ下さい)

#### ファシリテーターのための アートセラピー・スキルアップ講座

アートワークのストックを増やし、模擬ファシリテーションを通じてワークショップ力をレベルアップしましょう。

日時:2009年10月24日(土)13:00～18:00

10月25日(日)9:30～15:30

場所:池田駅周辺会場(予定)

講師:瀬崎 真也(アートセラピスト)

参加費:会員 32,000円/一般 35,000円

参加資格:当研究所認定ファシリテーター/当研究所の講座既習者/それに順ずる方

申込み:HPにてお知らせします

#### 「子どもべや」ららぽーと甲子園教室 楽しい夏休み工作

世界一住みたい、夢のお部屋を作ろう!

小箱をすてきな理想のお部屋に変身させよう。

どんなお部屋がいいか、想像してみてね

日時:2009年8月9日(日)

11:00 13:15 14:30 (各1時間)

場所:ららぽーと甲子園 イベント広場

対象:4才～小学生

参加費:500円

申込み:電話でお申し込み下さい。(当日受付もあり)

072-750-2797

### 編集後記

先日、いずみホールにバッハ(マタイ受難曲)を聴きに行きました。ともにバッハ研究の第一人者である、アメリカの指揮者・音楽学者のジョシュア・リフキンと国立音大の磯山雅教授のコラボレーションにより、声楽・器楽とも2グループに分けたバッハ時代の演奏スタイルを再現したもの。通常はグループ分けをせずに演奏されることがほとんどですが、バッハの自筆総譜は2グループ演奏を前提としてグループ別に上下段に書き分けられているそうです。2つのグループが詞を音に乗せて応答しながら物語をすすめる上演形態は、演劇さながらの臨場感。小編成にも関わらず実に雄弁でした。最後の晩餐、ユダの裏切り、イエスの罪状をめぐり二転三転する裁判、師のことを知らないと言ったりする不肖の(ある意味人間的な)弟子たち、十字架を担いで足を引きずるゴルゴタへの道行き、罵声を浴びせる群衆、裏切りを悔いて自殺するユダの苦悩、十字架に架けられたイエスの叫び、そしてイエスの死と奇跡...様々なシーンが2グループのかけ合いの中で、次から次へと絵のように浮かんできました。バッハが用いた聖書はマルティン・ルターによるドイツ語訳だそうですが、全編通してひじょうに人間的なドラマとして響きました。1727年、これがライプツィヒの聖トーマス教会で初演されたとき、人々はさぞかしいききと聖書のこの一連の物語を“見た”ことでしょう。堂々3時間半にも及ぶ演奏会は、視覚と聴覚の密なつながりを実感した貴重な体験でもありました。(M)